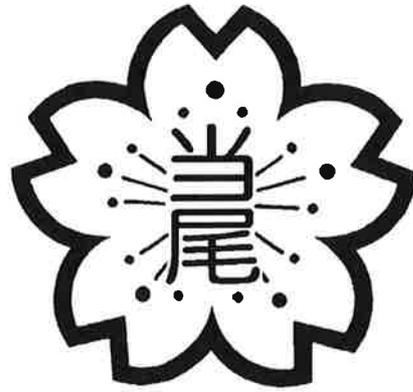


令和7年度

学 校 評 価



校
訓

あ
か
る
く

か
し
こ
く

た
く
ま
し
く

令和8年3月

宇 城 市 立 当 尾 小 学 校

令和7年度 当尾小学校 学校評価アンケート結果(児童・保護者・教職員)

令和8年2月実施

よくあてはまる:4点 あてはまる:3点 あまりあてはまらない:2点 全くあてはまらない:1点 として得点化

保護者アンケート回収率66.5%

No	評価項目	児童	保護者	職員	平均	評価
1	児童は、学校へ行くのを楽しみにしている。 (児)学校は楽しい。	3.5	3.1	3.2	3.27	○
2	学校は、授業を大切に、児童が分かる・できるように工夫している。 (児)学校の授業が分かる。	3.3	3.1	3.2	3.20	○
3	学校は、児童の心身の健康について気軽に相談できる。 (児) 困った時があった時には、先生に相談できる。	3.0	3.0	3.3	3.10	○
4	学校は、教育方針や教育活動内容を分かりやすく(学校・学年・学級便り・ホームページ・メール等)で伝えている。		3.1	3.3	3.20	○
5	学校は、児童の心身の健康保持や安全確保に努めている。		3.0	3.3	3.15	○
6	学校の授業や行事等を参観する機会はある。		3.4	3.2	3.30	○
7	子供は、将来の夢・希望を持っている。	3.5	2.8	3.0	3.10	○
8	子供は、挨拶などの基本的な生活習慣が身に付いている。 (児)進んで気持ちの良い挨拶をしている。	3.4	2.9	2.5	2.93	△
9	子供は、家庭学習が習慣化している。 (児)家庭学習を毎日している。	3.4	2.8	2.9	3.03	○
10	子供は、登下校の安全意識が育っている。 (児)安全に登下校している。	3.8	3.0	2.8	3.20	○
11	家庭では、子供のゲームやスマホを使う時間やルールを決め、守らせている。 (児)ゲームやスマホを使う時間やルールを決め、守っている。 (教)子供は、校内でのタブレット使用のルールを守って使用している。	3.2	2.6	2.6	2.80	△
12	家庭では、子供の良いところを褒めるよう心がけている。 (児)家で自分の良いところをほめてもらえる。	3.3	3.2	3.2	3.23	○
13	家庭では、宿題等の見届けを心がけている。 (児)家で、宿題についてアドバイスやチェックをもらっている。	3.0	3.0	3.2	3.07	○
14	家庭では、学校や友達の話聞くことを心がけている。 (児)家で学校や友達の話をよくしている。 (教)子供たちの様子に気を配り、相談などを真摯な態度で聞くことを心がけている。	3.5	3.4	3.3	3.40	○
15	家庭では、保護者や地域の方とのつながりを持つよう意識している。 (児)地域の方との学習や活動は楽しかった、役に立った。 (教)授業等において地域人材の活用を心がけている。	3.3	2.7	3.0	3.00	○
16	(教)働き方改革を意識して校務に取り組んでいる。			3.0	3.00	○

評価:◎(3.5点以上) ○(3点以上~3.5点未満) △(2点以上~3点未満) ×(2点未満)

令和7年度 当尾小学校 学校評価アンケート結果の分析と対策

①:児童 ②:保護者 ③:職員 ④:学校運営協議会委員

- ①:子供たちは友達と仲良く遊び、楽しく学校生活を送っていることがわかる。また、安全に登下校している意識も高い。将来の夢や希望を持ち、学校や友達の話の家でよくしている児童の割合も多い。
- ②:保護者は、家庭で子供の学校や友達の話を書くことを心がけていると回答した割合が高い。また、授業や行事等を参観する機会についても概ね満足されていることがわかる。
- ①②:「子供は、将来の夢・希望を持っているか」の回答においては、児童の評価は高く、保護者の評価は低く、0.7ポイント(4点満点中)の差があった。他にも、「ゲームやスマホの時間やルールの遵守」では0.6ポイント、「家庭学習の習慣化」では0.6ポイントの差があった。子供の自己有用感、社会性の育成に向け、家庭教育の重要性について啓発を継続していくとともに、重点化したPTA活動ができるように連携を深めていく。
- ①②③:「進んで気持ちのよい挨拶」については8割以上の児童が肯定的に回答している。気持ちのよい挨拶が全員できることを目指して、今後も取り組んでいく。反面、「挨拶などの基本的な生活習慣が身に付いているか」の間では、保護者・職員ともに評価は低い。あいさつはもちろんだが、ハンカチやティッシュの持参や爪の清潔、時間を守るなどの基本的な生活習慣の定着に向けて、学校と家庭がさらに連携を図っていく。
- ③①:職員は、「授業を大切に、児童が分かる・できるように工夫している」と回答した割合は高く、児童の「学校の授業が分かる」の回答と相関性があることがわかる。
- ③①:職員は、「児童の登下校の安全意識の育ち」に関しての評価は高くなく、児童との差は1.0ポイントだった。この差をさらに分析し、安全教育を効果的に進めていく必要がある。
- ③:職員の「校内でのタブレット使用のルールを守って使用しているか」の肯定的回答は低い。指導のあり方を見直し、ルールを遵守した使い方を身に付けさせる必要がある。併せて、情報モラルと情報リテラシーの両面に取り組んでいく。
- ①③④:児童は、「地域の方との学習や活動は楽しかった、役に立った」と肯定的な回答が多く、職員も地域人材の活用を心がけている割合が高い。また、学校運営協議会委員やPTA役員の当尾小ふれあいまつりに対する肯定的な意見も多かった。今後も、子供たちを中心に置いた社会をつくる、地域とともにある学校づくりを目指して、取組みを創意工夫しながら取り組んでいく。

令和7年度 当尾小学校 学校評価アンケート 【学校運営協議会委員評価】

※平均値 3.5 以上=A 3 以上～3.5 未満=B 2 以上～3 未満=C 2 未満=D

	質 問	評価 平均値	評価
1	学校は、授業を大切にし、児童が分かる・できるように工夫している。	3.33	B
2	学校は、子供の良いところを褒めるように心がけている。	3.33	B
3	学校は、児童の心身の健康の保持や安全確保に努めている。	3.66	A
4	学校は、教育方針や教育活動の内容を分かりやすく(学校だより・学級通信・ホームページ・メール等)で伝えている。	3.33	B
5	学校は、子供たちの様子に気を配り、相談など真摯な態度で聞くことを心がけている。	3.33	A
6	学校の授業や行事を参観する機会はある。	3.40	B
7	学校は、授業等において地域人材の活用を心がけている。	4.00	A
8	子供は、学校生活を楽しんでいる。	3.20	B
9	子供は、あいさつ等の基本的な生活習慣が身に付いている。	3.20	B
10	子供は、登下校時の安全意識が育っている。	3.20	B

〈 ご意見 〉

- 今年度がいちばん子供たち、保護者、地域、学校との取組ができたように思います。今後も、こどもまんなかで関係機関が連携しながら、子供の成長・育ちを見守っていただけたいと思います。
- 1～5項はそうであってほしい。子供にとって「良い思い出」に残る学校生活であってほしい。
頑張り！先生！頑張り！生徒！
- 評価項目1～10までありますが、私も1年目で昨年数回の協議会と、当尾小まつりを経験しただけで、全項目については把握しておりませんので推測での評価が多くありますことを理解ください。特に1, 2, 3, 5等については外から見ているだけではなかなか分かりませんので、集計結果が高評価にならない場面になることがあっても、その旨ご承知おきください。昨年は当尾小まつりを開催しました。これこそ学校運営協議会が目指す「地域全体で子供たちの学びや成長を支える」そのものであったと思います。今回は校長先生のご英断により、授業の一環として計画していただいたからこそこの祭りが成功裏に終えたのだと思っております。又今年もこの趣旨を継承、継続していきます。
- 名札を準備していただいておりますが、(毎回ありがとうございます)ストラップタイプにしているだけで、つける場所・布、気にせずつけられます。ご検討をお願いします。
- 委員としてはなかなか1～5は評価が難しいと思います。できれば、運営協議会の活動や会の進め方などの意見を書ければ来年度に生かせると思います。また、推進員の石掛さんは、ボランティアのみなさんの意見や感想も聞いていると思います。地域の方々の感想なども運営協議会の委員さんや先生方にも共有したらいいと思います。運営協議会、地域活動が活発になってきていると思います。今後ともよろしくをお願いします。